

令和4年2月17日

関係者 各位

南丹圏域地域リハビリテーション支援センター

研修テーマ

神経難病患者に必要な支援について

南丹地域で今できることを考える

～訪問リハビリの実践から学ぶ～

要旨：神経難病の特徴を一つ挙げるなら遅かれ早かれ病気が進行するという点です。支援開始のタイミングは対象によって違いますが疾患特性やその病期を考慮し、将来的な見通しのなかで支援内容を提案できるかが重要になってきます。また、住み慣れた地域でその人らしい暮らしを続けるためには医療的側面だけでなく、地域生活を支える関係職種の協働が必須です。しかしながら、実際のところ地域での多職種協働が十分にできているか、サービスが必要な方に適切なタイミングでつながっているかについてはまだまだ議論の余地があると感じます。そこで今回の研修ではリハビリテーションの立場から在宅支援としてできることを日頃の実践例を交えて講師から話題提供を行い、参加者の皆様とこの地域に必要なことについて考える機会にできればと考えております。神経難病の支援方法にご興味のある方、地域資源のことやより良い関わりのヒントを知りたい方は是非ともご参加ください。

◆ 日 時：令和4年3月23日（水）13:30～15:00

◆ 内容：

・ 話題提供

南丹圏域地域リハビリテーション支援センター 榊田 宏司(理学療法士)

のどか治療院 森下 大亮様(鍼灸師・介護支援専門員)

メディケア・リハビリ訪問看護ステーション亀岡 見吉 一輝様(作業療法士)

西村 直道様(言語聴覚士)

・ 意見交換

◆ 場 所：オンライン開催(Zoom)

◆ 対 象：医療・介護・福祉に携わるすべての職種の方

◆ 参加費：無料

◆ 参加方法：本研修会ではZoomを使用します。事前にダウンロードが必要です。音声とビデオの設定について事前に動作確認を済ませてください。Zoom使用に関してご不明な点がございましたら事前に担当者までお問合せ下さい。

◆ 申し込み方法：QRコードあるいは下記メールアドレスよりお申し込みください。

<QRコードからのお申し込み>

右記QRコードを読み取って頂き、必要フォームを入力ください。



注意事項

この申し込みフォームを送信頂いたあと、自動返信メールが届きますので必ずご確認ください。自動返信メールが届かない場合、その理由のほとんどは「入力頂いたアドレスが間違っている」、「迷惑メールに振り分けられている」のいずれかとなっております。また、携帯電話のキャリアメールの迷惑メールフィルターの影響で受信できない場合もございますので必ず受け取り可能なメールアドレスを申し込み時に入力をお願いします。

<メールでのお申し込み>

rehashien@kyoto-chubumedic.or.jp までeメールを送信してください。

1. 申し込み者氏名
2. 所属施設名
3. 連絡先お電話番号
4. メールアドレス（視聴URLを送付します）
5. 参加者氏名
6. 職種を記載の上、お申し込みしてください。

◆ 締め切り：令和4年3月21日(月)

《お問い合わせ先》

南丹地域リハビリテーション支援センター(京都中部総合医療センター リハビリテーション科内)

TEL 0771-42-2510 FAX 0771-42-5071

e-mail: rehashien@kyoto-chubumedic.or.jp 担当: 菱池・榎田